

ラブファイト (2008)

メディア 映画
ジャンル ロマン스 青春 スポーツ
製作国 日本
色彩 Color
時間 126分
初公開日 2008/11/15
公開情報 東映

【キャッチコピー】
世界でいちばん、
痛い恋。

【解説】
大阪を舞台に、幼なじみのヘタレ男子高校生とケンカ上等の最強美少女がボクシングを通して互いの心確かめ合い、成長していくスポ根青春ラブ・ストーリー。主演は「バッテリー」「ダイブ!!」の林遣都と「幸福な食卓」「ゲゲゲの鬼太郎 千年呪い歌」の北乃きい。また、本作のプロデュースも務めた大沢たかおは、若い2人とは対照的にボクシングによって苦い思いを味わった大人の切ない恋を演じる。原作はまきの・えりの『聖母少女』。監督は「フライ、ダディ、フライ」「ミッドナイト イーグル」の成島出。
稔と亜紀は幼なじみの高校生。稔は幼い頃からいじめられっ子で、逃げ足だけは速いヘタレ男子。一方の亜紀は、成績優秀、容姿端麗でありながら、実は得意技は回し蹴りという男勝りのケンカ大好き少女。昔から亜紀に助けてもらってばかりで頭が上がらない稔は、偶然出会った大木が経営するジムに通い、亜紀に内緒でボクシングを習い始める。自分で自分を守れるようになって亜紀の呪縛から解放されたいと、真剣にボクシングに打ち込む稔だったが、ほどなく亜紀の知るところとなる。すると、亜紀もボクシングにハマってしまい、結局2人は一緒にジムに通い始めるのだが…。

【クレジット】		
監督	成島出	
プロデュース	大沢たかお	Takao Osawa
企画	渡辺敦	
エグゼクティブプロデューサー	三宅澄二	
プロデューサー	渡邊直子 遠藤奈緒子	
原作	まきの・えり	『聖母少女』
脚本	安倍照雄	
撮影	藤澤順一	
美術	中山慎	
衣裳	宮本茉莉	
編集	洲崎千恵子	
音楽	安川午朗	
主題歌	ファンキーモンキーベイビーズ	Funky Monkey Babys 『希望の唄』
照明	上田なりゆき	
録音	深田晃	

技闘	森聖二		
メイク	内田結子		
スクリプター	赤澤環		
助監督	城本俊治		
出演	林遣都		稔
	北乃きい		亜紀
	大沢たかお	Takao Osawa	大木
	桜井幸子		順子
	波岡一喜		タケ
	藤村聖子		恭子
	鳥羽潤		芹沢
	建蔵		
	三田村周三		
	ツナミ		
	F. ジャパン	F Japan	